

CSR報告書 2025



2025
[令和7年]

 **SUZUKI**

トップメッセージ

1966年の創業以来、鈴木工業は60年にわたり、環境事業を通じて地域社会と産業の発展に取り組んでまいりました。

近年は、中東情勢の不安定化や物価・エネルギー価格の高騰など、私たちを取り巻く環境も大きく変化しております。そのような中、産業廃棄物処理業界には、循環経済(サーキュラーエコノミー)や脱炭素社会の実現に向け、これまで以上に重要な役割が求められています。

当社でも、これまで培ってきた技術と経験を活かしながら、DXやAIの活用、業務効率化にも積極的に取り組んでおります。また、2026年2月より、新プラント(名称:エコミュージアム21アネックス)では焼却時に発生する熱エネルギーを活用したバイナリー発電を開始し、CO₂削減と資源循環への取り組みを進めております。

60周年という節目を迎え、これまで支えてくださったお客様、地域の皆様、関係各位、そして社員一人ひとりへの感謝を胸に、これからも地域社会とともに歩み、地域に根ざした「選ばれる企業」を目指して努力を続けてまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

鈴木工業株式会社

代表取締役 鈴木 伸彌



目次

1.会社情報

①企業概要	01
-------	----

2.活動実績

①作業件数・廃棄物減容率・リサイクル率	02
②エコミュージアム21アネックスの稼働状況	03
③エコミュージアム21処理実績	04
④エコミュージアム21アネックス処理実績	05
⑤DX化の推進	06
⑥カーボンニュートラル(脱炭素)の実現	06

3.社会貢献活動

①健全育成支援活動	08
②地域スポーツ支援	08
③裸参り	09
④みんなの森	09
⑤亘理町清掃ボランティア	09

4.持続可能な組織づくり

①魅力的な職場環境づくりに向けた取り組み	10
②ワークライフバランスの取り組み	10
③健康に働ける職場づくりに向けた取り組み	10
④オフィスカジュアル制度の採用	11
⑤公式インスタグラムの開設	11
⑥アスリート選手紹介 : Q&A	12
⑦ISO認証	14
⑧BCPの研修	15
⑨今年度の資格取得件数、取得資格一覧	16

1. 会社情報

①企業概要

商号	鈴木工業株式会社
代表者	代表取締役 鈴木 伸彌
本社	仙台市若林区卸町東五丁目3番28号
エコミュージアム21	仙台市宮城野区仙台港北二丁目14番地の3
エコミュージアム21アネックス	仙台市宮城野区仙台港北二丁目13番地の8
再生館	仙台市若林区卸町東四丁目4番25号
従業員数	89名
資本金	6000万円
グループ会社	東伸環境株式会社 光輝ビルテクノス株式会社 東日本油化工業株式会社



2.活動実績

2025年度の活動実績についてご紹介します。

①作業件数・廃棄物減容率・リサイクル率

施設清掃(上水・下水)件数 5,816件
工事、修繕、点検件数 1,637件

廃棄物減容率

エコミュージアム21

廃棄物受入総量 : 15,352.630 t → 減容率 79%
中間処理後数量 : 3,298.675 t

エコミュージアム21アネックス

廃棄物受入総量 : 1,701.893 t → 減容率 77%
中間処理後数量 : 383.810 t

廃棄物のリサイクル率

エコミュージアム21、エコミュージアム21アネックス合計

持出量 : 3,682.485 t → リサイクル率 60%
リサイクル量 : 2,196.045 t



エコミュージアム21



エコミュージアム21アネックス

②エコミュージアム21アネックスの稼働状況

稼働初期の課題と改善

2025年3月4日に竣工開始した新処理施設:エコミュージアム21アネックス(通称:アネックス)では、従来と異なる設備や運転条件の影響で、稼働当初は不安定な状況が続きました。

現場では異常値の調整やデータ確認を重ねながら、従業員同士で情報共有を行い、安定運転に向けた改善を進めています。

運転状況

2025年の3月から稼働し、現在は**80%以上の稼働率**を安定的に確保しています。温度管理やガス発生量の調整など課題は残るものの、運転精度は着実に向上しています。

個人用冷却器の導入:若手社員の活躍

アネックスでは、乾溜炉内の高温環境による熱中症リスクへの対策として、2025年度入社の若手社員からの改善提案を受け、全身に巻いたホースから冷風が出る機器を導入しました。現場の安全に貢献した素晴らしいアイデアに対し、社内表彰が送られました。



アネックスは、まだ発展途上の施設です。今後も運転データの蓄積と改善を重ねながら、より安定した運用を目指していきます。

現場で働く従業員の挑戦と努力は、持続可能な事業運営を支える重要な基盤となっています。

③エコミュージアム21処理実績

産業廃棄物処理実績(単位:t)

品目	処理量	割合
燃えがら	22.163	0.144%
汚泥	12,257.929	79.842%
廃油	594.690	3.874%
廃酸	113.901	0.742%
廃アルカリ	86.853	0.566%
廃プラスチック類	1,027.688	6.694%
紙くず	14.108	0.092%
木くず	214.771	1.399%
繊維くず	0.000	0.000%
動植物性残さ	320.790	2.089%
ゴムくず	0.000	0.000%
金属くず	175.648	1.144%
ガラスくず・コンクリートくず、陶磁器くず	137.003	0.892%
動物の糞尿	0.000	0.000%
動物系固形不要物	73.130	0.476%

特別管理産業廃棄物処理実績(単位:t)

品目	処理量	割合
燃えがら(有害)	0.100	0.001%
汚泥(有害)	18.337	0.119%
引火性廃油	145.892	0.950%
強酸	5.245	0.034%
強アルカリ	20.466	0.133%
感染性産業廃棄物	123.881	0.807%

④エコミュージアム21アネックス処理実績

産業廃棄物処理実績(単位:t)

品目	処理量	割合
燃えがら	0.000	0.000%
汚泥	60.025	3.527%
廃油	22.700	1.334%
廃酸	0.060	0.004%
廃アルカリ	0.090	0.005%
廃プラスチック類	336.840	19.792%
紙くず	0.000	0.000%
木くず	0.000	0.000%
繊維くず	0.000	0.000%
動植物性残さ	0.000	0.000%
ゴムくず	0.000	0.000%
金属くず	0.305	0.018%
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	12.846	0.755%
鋳さい	0.000	0.000%
動物の糞尿	0.000	0.000%
ばいじん	0.130	0.008%
動物系固形不要物	0.000	0.000%

特別管理産業廃棄物処理実績(単位:t)

品目	処理量	割合
燃えがら(有害)	0.000	0.000%
汚泥(有害)	0.000	0.000%
引火性廃油	0.198	0.012%
廃油(有害)	0.000	0.000%
強酸	0.000	0.000%
廃酸(有害)	0.000	0.000%
強アルカリ	0.000	0.000%
廃アルカリ(有害)	0.000	0.000%
ばいじん(有害)	0.000	0.000%
感染性産業廃棄物	1268.699	74.546%

⑤DX化の推進

2025年度DX化の実績についてご紹介します。DX化を進めることで、さらなる業務の効率化・生産性向上を実現しています。

1. Microsoft365の導入(9月～)
2. ノーコードツール活用(7月～)
3. TKCクラウド連携→収支会議資料(10月～)
4. AI導入(9月～)

⑥カーボンニュートラル(脱炭素)の実現

鈴木工業では、地球規模で資源循環型社会を作っていくことを最大の使命としています。

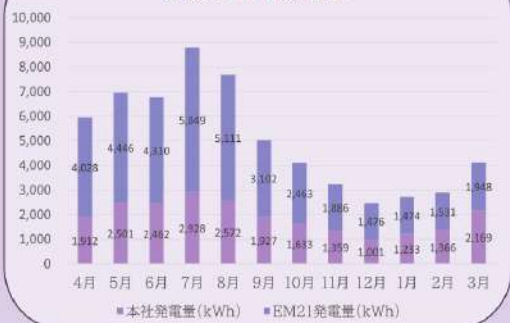
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



営業車には電気自動車を継続採用しております。

本社及び処理施設には、環境負荷低減を目的とした、太陽光パネル、風力と太陽光を利用したハイブリッド照明を設置しています。

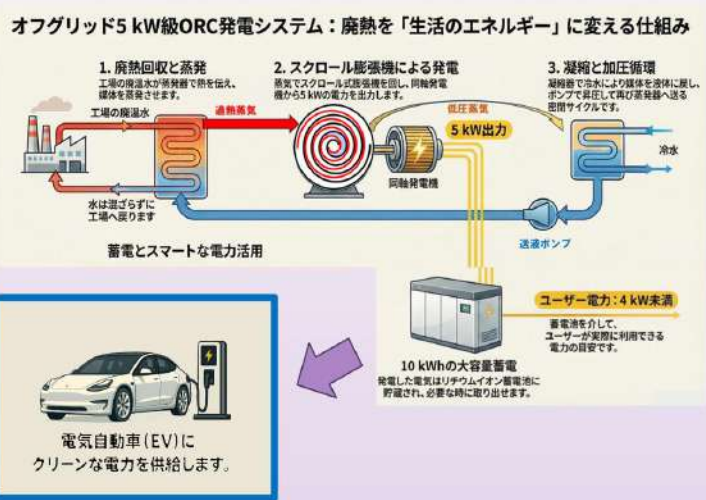
太陽光パネルの発電量



ハイブリッド照明の節約電力量



アネックスでは、持続可能な社会の実現に向けた環境負荷低減への取り組みとして、廃棄物の焼却時に発生する熱エネルギーを無駄なく回収・活用した「バイナリー発電システム」を導入・運用しています。排熱として捨てられていたエネルギーをクリーンな電力へと変換・再利用します。



バイナリー発電機

鈴木工業では、自社の温室効果ガス排出量を見える化し、その実績に基づいた3年間の削減計画を立てて、計画的かつ継続的に温室効果ガス及びエネルギーコスト削減を目指す、仙台市温室効果ガス削減アクションプログラムに、2022年度から参加しています。3年目となる2025年度の削減率は、以下の通りです。

	本社	エコミュージアム21
基準(2022年度)排出量	610.9 t-CO ₂	354.4 t-CO ₂
2025年度目標排出量	580.0 t-CO ₂	336.4 t-CO ₂
2025年度排出量	561.2 t-CO ₂	289.6 t-CO ₂
削減率(目標対比)	3.24%	13.9%

引き続き、CO₂削減と資源循環への取り組みを進めてまいります。

3.社会貢献活動

①健全育成支援活動

企業としての社会的責任を果たすべく、さまざまな活動を行っております。若者の健全な心と体をはぐくむ活動を応援するため、教育機関等に対しての支援活動を行っております。

今年度も、仙台89ERS様、ベガルタ仙台様のご協力を頂き、県内の高校へバスケットボールとサッカーボールの寄贈をしました。



7月11日 仙台城南高等学校様へ
バスケットボール寄贈



12月5日 宮城県工業高等学校へ
サッカーボール寄贈

近年の環境問題への関心を若い世代で高めてもらうため、2021年度から、高校生の作品でカレンダーを作る「カレンダープロジェクト」を企画しています。5年目今回は宮城県工業高等学校のご協力のもと、授業の一環として、生徒の皆様へSDGs啓発アート作品を制作していただきました。



②地域スポーツ支援

競技のジャンル問わず、様々な地域のスポーツ団体・組織を応援しています。2025年度はアイスホッケー連盟に協賛しました。



③裸参り

国寶大崎八幡宮で行われる「松焚祭」は、全国でも最大級の正月送りの行事です。当社では毎年1月14日の夜に社員一同で裸参りに参加しており、心身を清め、一年間の無病息災・家内安全を祈念してまいりました。平成21年から16年間続いてきたこの取り組みは、社員の心を一つにする大切な行事でもありましたが、創業60周年という節目を機に一区切りとさせていただきます。

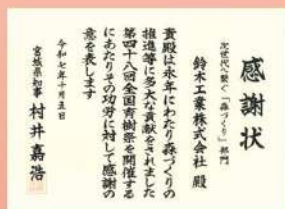


④みんなの森

宮城県利府町役場北方に位置する県有林に「みんなの森」と名付け、宮城県森林インストラクター協会のご協力のもと、森林整備を実施しています。

第48回全国育樹祭の開催にあたり、15年間にわたる「みんなの森」の森林整備活動が評価され、村井宮城県知事より感謝状をいただきました。

森林整備によって樹木の生長が確保され、温暖化防止につながるCO₂の吸収量は、協定期間の5年間で約151トンに達する見込みです。



⑤亘理町清掃ボランティア

2025年度も例年通り、「亘理町清掃の日」に参加しました。亘理町の環境保全と地域連携の向上を目的とした町内一斉清掃「亘理町清掃の日」が開催され、例年通りボランティアとして参加しました。



4.持続可能な組織づくり

①魅力的な職場環境づくりに向けた取り組み

◇主な取り組み



職場健康
づくり宣言



健康経営優良法人
2025



受動喫煙
防止宣言



仙台「四方よし」
宣言企業

②ワークライフバランスの取り組み

◇各ワークライフバランスの指標

有給取得率 71.4%

平均有給取得日数 13.0日

平均残業時間 12.7時間

育児休業取得率 100%

③健康に働ける職場づくりに向けた取り組み

夏季期間中の熱中症対策として、従業員にこまめな水分補給を促すため、2025年7月1日から9月29日まで、自動販売機の一部商品を100円で販売しました。



2025年7月から、いつでも利用可能な置き食の導入を行いました。

1つ100円で購入でき、月2回の補充時にはほとんど商品が無くなるほど好評です。



④ オフィスカジュアル制度の採用

より働きやすい環境を整えるため、オフィスカジュアルの勤務へと体制を変更しました。男女間の服装規定の差をなくすとともに、着替えや維持管理の負担軽減、および機動性の向上を図ります。また、リラックスできる服装により、柔軟な発想やコミュニケーションの活性化を目指してまいります。



⑤ 公式Instagramの開設

2026年2月26日より公式Instagramを開設しました。プロが教える環境の豆知識や先輩社員のリアルな声など、当社の魅力を視覚的に発信しています。取引先や地域の皆さま、未来の社員との繋がりを深め、より信頼される企業を目指してまいります。ぜひご覧ください。



鈴木工業株式会社/環境インフラを守るプロ集団

75 投稿	267 フォロワー	263 フォロー中
----------	--------------	--------------

ローカルサービス

- 仙台 | 1966年創業の環境創造企業
- 産業廃棄物の収集運搬・中間処理・リサイクル事業を展開
- プロが教える暮らしに役立つ環境の豆知識発信中
- 先輩社員の仕事内容やリアルな声をお届けします





お仕事チラ見せ！／
側溝清掃
ビフォーアフター



 鈴木工業株式会社

 仕事内容	 60周年	 社内行事	 採用情報	 スポーツ支援
--	---	---	---	---

⑥アスリート選手紹介 : Q&A

鈴木工業では、アスリート採用を行い、社会人のアスリート活動を積極的に支援します。

目黒 爽太

選手

アイスホッケー歴25年・監督としても活躍

Q. 鈴木工業を選んだ理由を教えてください。

A. アスリート採用を提案していただいたことが大きな理由です。他企業では仕事を軸に考えるケースが多い中、弊社は「競技と仕事を完全に両立する」という前提で話を進めてくれました。どこまで競技活動が続けられるか、一緒に考えてもらえたことが決め手になりました。

Q. 入社してよかったと感じることは？

A. アイスホッケーに対する理解と協力体制の手厚さです。現在は選手だけでなく指導者としても活動しており、年間を通して練習や遠征が多くあります。これまで参加できなかった遠征にも帯同できるようになり、ほとんどの練習にも参加できています。ここまで競技活動が続けるには、会社の理解が不可欠だと感じています。

Q. 2025年度の主な活動実績を教えてください。

A. 選手としては、県内リーグ戦1位、国民スポーツ大会出場を達成しました。

指導者としては、小学生県選抜監督、中学生県選抜コーチを務めています。また、女子チーム「レディースラビッツ」の監督として、全日本選手権C出場にも携わりました。

アイスホッケーの競技人口が減少しているので、普及活動や宮城県の小中学生の育成にも、もっと力を入れていきたいです。



高梨 有仁 選手



陸上800m走、国体8位

Q. 社会人になっても競技を続けている理由を教えてください。

A. もともとは大学で競技を引退するつもりでしたが、最後のインカレで入賞を逃し、悔しさと後悔が残りました。「納得のいく結果を残して競技を終えたい」という思いが強くなったからです。

Q. 鈴木工業を選んだ理由を教えてください。

A. 柔軟な勤務体制の中で働くことができ、仕事と競技を両立しながら、競技にも真剣に向き合えると感じたからです。

Q. 入社してよかったと感じることは？

A. 会社全体で応援していただけていることです。

周囲の支えが大きな力になっていて、その期待に応えたいという気持ちが、自分自身の頑張りにもつながっています。

Q. 2025年度の主な活動実績を教えてください。

A. 2025年度は、日本選手権への出場をはじめ、県選手権では5連覇を達成しました。さらに、ミニ国体で優勝し、国体では8位入賞という結果を残すことができました。



2026年度は、日本選手権への出場を目指すとともに、県選手権では6連覇を達成したいと考えています。

⑦ISO認証

鈴木工業では、

ISO9001(品質)、ISO14001(環境)、ISO45001(労働安全衛生)

を統合した、

統合マネジメントシステム(IMS: Integrated Management System)を運用することで、企業の経営方針と一致させた効率的な運用を可能にしております。

IMS審査報告

2026年2月5日(木)・6日(金)



審査結果 不適合なし



肯定的観察(安全・業務品質)

1. 社内の安全意識の向上

始業前の各職場のリスクアセスメント活動表、朝礼による作業内容の確認とKY事項等の伝達および即日に議事録の作成・表示することにより、スピーディーなリスクの共有化が行われていることは、非常に良い安全活動だと評価されました。

2. 社内基幹システム「産廃管理システム」

作業予定一覧、作業予定明細、現場情報(過去のヒヤリハット、過去の作業者一覧)、現場作業報告等によるデータが一元化されている「産廃管理システム」は、誰もが見えるシステムになっているために、ヒューマンエラーの低減等による顧客満足度の向上、事故低減につながる非常に良い取組みと評価されました。

⑧BCPの研修

2026年1月10日 第三回社内研修会にて

災害時にもサービス提供を継続し、事業停止リスクを最小限に抑えるため、社内組織である「BCP委員会」を中心に、対応力強化を目的とした**BCP研修会**を定期的を実施しております。

研修内容

1. 各部緊急時対応備品等の整理
2. 緊急対策の紹介・確認事項
3. 緊急時安否確認対策の変更点
4. 安否確認ツールの利用

研修会資料

プリウス38-97



営業車両に搭載された
非常時給電システムの使用手順



バルブを開放すれば自動でポンプが稼働し取水可能となる

注意！！

・ポンプが稼働しない、水が出てこない場合、ポンプ逆回転等の可能性があるため、一度電源を落とし、ケーブル等を確認してください

停電時井水の使用手順



配電盤、制御盤位置図



①ホースを消火栓内から全取出す→②ポンプON→③ホース先端ノズル開栓→④バルブ開
⑤ホース先端ノズルで水量調整(消火)
作業は二人で行うこと！！

消火設備の使用手順

⑨資格取得件数、取得資格一覧

資格名	取得者数	取得者総数
貯水槽清掃作業従事者	2名	31名
熱中症管理者	2名	2名
浄化槽管理士	1名	9名
浄化槽技術管理士(501人槽)	1名	4名
産業洗浄技能士	1名	3名
建築物排水管清掃作業従事者	1名	9名
足場の組立て等作業従事者(特別教育)	3名	3名
はい作業主任者	1名	3名
フルハーネス特別教育	7名	65名
車両系建設機械(整地等)	1名	21名
車両系建設機械(解体)	1名	12名
小型移動式クレーン運転技能者	1名	23名
玉掛け技能者	1名	23名
フォークリフト運転技能者	1名	45名
テールゲートリフター特別教育	3名	27名
運行管理者	1名	7名
高所作業車運転技能者	1名	6名
アーク溶接特別教育	1名	3名
ガス溶接技能者	1名	4名

編集後記

今年度のCSR報告書では、新施設「アネックス」の稼働状況や環境・社会貢献活動などを取りまとめました。特にアネックスの稼働やアスリート採用など、新たな取り組みを実感する機会となりました。ご協力いただいた先輩社員の皆様、誠にありがとうございました。

(2026年度新入社員 鈴木、丑田、中村、千田)



本社

〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目3番28号
TEL 022-288-9201 FAX 022-288-9293
E-mail info@suzukitec.co.jp



エコミュージアム21〈産業廃棄物 処理施設〉

〒983-0007
仙台市宮城野区仙台北二丁目14番地の3
TEL 022-254-0091 FAX 022-258-0403



エコミュージアム21アネックス

〈産業廃棄物 処理施設〉

〒983-0007
仙台市宮城野区仙台北二丁目13番地の8
TEL 022-254-0091 FAX 022-258-0403



再生館〈産業廃棄物積替え保管施設〉

〒984-0002 仙台市若林区卸町東四丁目4番25号
TEL 022-287-0039 FAX 022-288-9293

